

セイワ新聞

日付 2024年10月1日
発行所 本社 北九州市八幡西区 一丁目12-27
TEL 093-693-2017
FAX 093-693-2016

子どもの居場所づくり応援基金感謝状授与

子どもたちの笑顔のために

北九州市子ども食堂では、孤食の防止や地域の子と大人がコミュニケーションを図りながら安心して過ごすことができる子どもの居場所として実施しており、北九州市社会福祉協議会では、「皆が安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指して様々な活動を行っています。

子ども食堂とは

地域の大人が子どもに無料または低額で食事を提供する取組。二〇一二年に東京都大田区で始まったとされ、その後、全国各地で運営に取り組むようになりました。

現在では、貧困家庭の子どもへの支援に限らず、地域の交流の場としての役割を担っていることも多く、地域活動の一環として多くの地域の方々が参画しながら実施しています。県内には、約三百五十箇所のごも食堂があります。子ども食堂は、現在、家庭や学校以外の新たな子どもの居場所として注目されています。

北九州市では、平成二八年度から二年間公設民営による子ども食堂のモデル事業を実施し、そのノウハウを民間に広げることで民間主体の活動として子ども食堂を広げ、直近では約六十九箇所にまで増加しています。

また、NPOや地域のボランティア団体などが運営



令和6年9月25日

北九州市社会福祉協議会会長 垣迫会長

全国労働衛生週間

令和6年度スローガン

推しています みんな笑顔の健康職場

趣旨

全国労働衛生週間を契機に、関係者は、労働者の健康保持・増進等の重要性についてさらに認識を深め、心身ともに健康で誰もが安心して働ける快適な職場づくりを目指し、効果的な労働衛生管理活動を実施する。

実施する事項

企業の実態に即して必要な項目を盛り込んだ実施計画を作成し、積極的に推進する。

本週間実施事項

(十月一日～七日)

- 一、労働衛生意識の高揚
- 二、安全衛生活動の実施
- 三、労働衛生教育・訓練ワークショップ等の実施
- 四、その他、本週間にあわせての活動の実施

①建設業における新たな化学物質管理とは

国内で使用されている化学物質は数万種類もあり、危険性や

が爆発し炎上した。顔面と両手に火傷を負った。

溶剤系塗料

ビル倉庫内でスプレーガンの調整中、塗料が誤って目に入り、両目のシミ抜きがめくれた。

木部のシミ抜き剤

温泉宿の一室の塗り替え作業において、染み抜き剤を塗布したため木枠を擦る作業を素手でやっていった。指に痛みを感じ、夜になつたら、更に痛みが激しくなった。火傷

塗料の漂白剤

塗装工事において、手袋を着用し、天井木材の漂白作業を溶剤をして行ったところ、作業終了後右手人差し指が変色していた。徐々に痛みと爪の変色が生じた。ゴム手袋の中に溶剤が入り込んだことによる火傷であった。

溶剤系塗料

溶剤作業中に近くに置いた蓋付塗料缶(4L缶、残量100CC)に火の粉がかり出火した。被害者は火を消そうとして、塗料缶を足で踏みつけたところ、塗料缶の蓋が外れて塗料が飛散し、被災者のズボンに引火して、左下腿を火傷した。

②過重労働による健康障害を防ぐために

時間外・休日労働時間と健康障害リスクの関係
●労災補償に係る脳・心臓疾患の労災認定基準の考え方の基礎となった医学的検討結果を踏まえたものです。

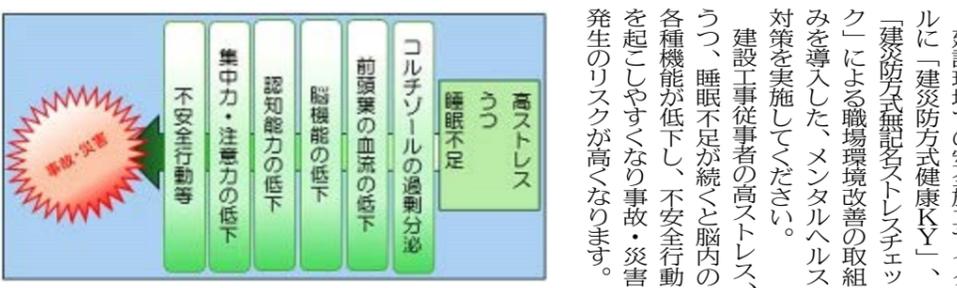
●「時間外・休日労働時間」とは、休憩時間を除き1週間あたり40時間を超えて労働させた場合におけるその超えた時間のことです。

●2・6ヶ月平均で月80時間を超える時間外・休日労働時間とは、過去2・3・4・5・6ヶ月間のいずれかの月平均の時間外・休日労働時間が80時間を超えるという意味です。

③建設工事従事者の「安心」「安全」「快適」のため、建設現場でメンタルヘルス対策に取り組んでみましょう！

建設現場での安全施工サイクルに「建築防方式健康KY」、「建築防方式ストレスチェック」による職場環境改善の取り組みを導入した、メンタルヘルス対策を実施してください。

建設工事従事者の高ストレス、うつ、睡眠不足が続くと脳内の各種機能が低下し、不安全行動を起こしやすくなり事故・災害発生のリスクが高くなります。



健康KY

睡眠、食欲、体調に関する3つの問いかけを職長から各作業員に毎日繰り返し行い、日々の健康状態をしっかりと把握する取り組み。

ストレスチェック

安全朝礼等、現場に従事する元請社員、作業員全員が集まる場で一斉に実施するもので、その分析結果を踏まえて、より働きやすい職場環境を実現するための取り組み。

日頃の災害防止活動に自身の健康状態のチェックを建設工事従事者の「安心」「安全」「快適」のために積極的に取り組んでみましょう！！



エコアクション21登録に向けて

「エコアクション21」は、環境省が策定したガイドラインに基づき、省エネ・省資源等の環境経営に取り組む事業者を認証・登録する制度です。「脱炭素・カーボンニュートラル・SDGs達成」の取り組みに直結します。

地球温暖化の現状

●大気中の二酸化炭素濃度の経年変化
工業化以前(一七五〇年)に比べて47%増加

●世界の地上気温の経年変化
一九五〇年頃以降

●極端な高温の増加低温の減少

●雪水の量が減少し、海面水位が上昇

●地球温暖化の影響

●海面上昇

海水の熱膨張や氷河の融解で、海面が最大88センチ上昇。南極の水が融けると

さらに海面が上昇。

●種の絶滅
現在絶滅のおそれがある生物は、さらに絶滅に近づく。

●伝染病
マリアなどの熱帯性の伝染病の発生範囲が拡大

●異常気象
降雨パターンが変わり、内陸部では乾燥化が進み、熱帯地域では台風等の熱帯低気圧が激しくなり、洪水や高潮などが増える。

●食糧難

気候変動による病害虫の増加で穀物生産が減少。世界的な食糧難を招く恐れ

国内外で深刻な気象災害が発生し、地球温暖化の進行に伴い、今後、豪雨や猛暑のリスクが更に高まると予想されており、気候変動問題は危機的な状況にある。

明らかに、私達のまわりの世界に、ものすごい変化が起きている。

エコアクション21の目標は、環境への配慮を日常生活に取り入れることで、地球温暖化や資源の枯渇などの環境問題に対処し、持続可能な社会の実現を目指すことです。具体的な目標として

は、エネルギーや資源の節約、CO2排出量の削減、廃棄物の削減などが挙げられます。これらの目標を達成するために、日常生活や仕事の中でさまざまな取り組みを行います。

エコアクション21に参加することで、環境への意識を高め、具体的な行動を通じて地球環境に貢献することができ、また、持続可能な社会の実現に向けた一歩として位置付けられており、地球環境保護の重要性を広く啓発する役割も果たしています。これにより、周囲の人々も環境問題に対する理解を深め、行動を起こすきっかけとなること期待されています。

環境経営は、企業の社会的責任です。身近な取り組みで地球温暖化対策に貢献できます。脱炭素社会・SDGsの実現を目指しましょう！！

～ふくおか地産池消応援ファミリーより～

地域貢献活動

い草で

和のあたたかさを実感しませんか？

福岡県の南部では、い草が栽培され、品質の高い畳表や花ござが生産されています。令和5年8月には、「福岡花ござ」が地域団体商標登録を受けました。

「福岡花ござ」は、県産及び国産い草を使用し、県内で織られたござです。デザイン性が豊かなため、様々な生活シーンで利用できます。

い草には、抗菌作用や消臭効果があると言われています。また、上品な香りはリラックス効果をもたらします。福岡県産の、い草の色や香りで和のあたたかさを感じてみませんか？



福岡県オリジナルみかん「早味かん」を食べよう！

福岡県は、温州みかんの栽培面積と収穫量がともに全国8位と全国有数の産地であり、県産みかんは9月から年明けにかけて販売されています。



福岡県が育成した「早味かん(はやみかん)」は、県産みかんのトップバターとして9月下旬から出荷、販売されます。県内限定で栽培されおり、甘みと、適度な酸味のバランスが絶妙で、とても美味しく、じょうのう膜(薄皮)が薄くて食べやすいのが特長です。ぜひ「早味かん(はやみかん)」をご賞味ください

海洋プラスチックごみは、生態系を含めた海洋環境の悪化や景観への悪影響など様々な問題を引き起こしており、世界的な課題となっています。

福岡県では、毎年10月を「プラスチック・マイボトルの持参の呼びかけ」やプラスチック代替品利用のPRなどに取り組み「ふくおかプラごみ削減キャンペーン」を実施しています。



今年度のプラスチックごみ削減量は、10月の1か月間で約758トン(昨年度比約3%増)となりました。特に、小売店でのレジ袋使用削減や、飲食店でのテイクアウト容器のプラスチック代替品への切替等の取り組みが進んでいます。

また、供給側(主にメーカー・商社)におけるプラスチック使用量の削減指標であるプラスチック代替品の製造・販売量(※)は約207トン(昨年度比約15%増)となりました。

福岡県内のリサイクル産業の育成や再生資源の有効活用を進めるため、県内で製造等された生活関連リサイクル製品を県が認定し、その利用を広く呼びかける「福岡県産リサイクル製品認定制度」。この制度で認定された製品「県産リサイクル製品」のより一層の利用により、3Rに配慮した事業活動やライフスタイルへの転換を図り、循環型社会づくりを進めるため、県で、県産リサイクル製品の積極的な販売、使用に取り組んでいます。リサイクル事業所として、コピー用紙、ファイル、ゴムマット等購入利用しています。積極的に利用しましょう。

プラスチックごみ削減強化月間

リサイクル応援事業所

セイワ新聞

日付 2024年10月1日
発行所 本社
北九州市八幡西区 一丁目12-27
TEL 093-693-2017
FAX 093-693-2016

●へいちゅく情報●
月イチゆすばる

へいちゅくに乗って、油須原駅に登場する先着100名にプレゼントがあります。プレゼントの内容は毎月変わります。



救急 BOX

“安心14点確認” 終わりましたか？

- ①水 ②経口補水塩タブレットOR粉末タイプ ③消毒液
 - ④ポイズンリムーバー(毒虫毒吸出し) ⑤パンチクール×4
 - ⑥プレスタオル×2 ⑦扇子 ⑧バンドエード
 - ⑨ホワイトテープ ⑩三角巾 ⑪カットガーゼ
 - ⑫包帯 ⑬ハサミ ⑭ピンセット
- 不足がある時は、すぐに連絡を！
即、補充しま〜す♪

アルコールチェッカー

新しく携帯用のアルコールチェッカーが配布されましたが、交換は終わりましたか？古いアルコールチェッカーが正常に機能していると思っても、必ず！！新しいものに変更してください☆彡

今号の注目の人

入社5年目D・N(52歳)
インタビュー☆彡

今回は博多区竹下にお邪魔しました～♪

仕事について

- Q.今おこなってる仕事内容は？
A.既設防音壁の経年劣化での老朽化のため、高耐食メッキ折板(パネル)に交換しています
- Q.一番大変に感じることは？
A.暑いです！！
- Q.楽しいと感じることは？
A.仕事を通じて、沢山の方との繋がりが出来る事

プライベートの過ごし方

- Q.休みの日の過ごし方は？
A.魚釣りや散歩

その他いろいろ

- Q.休憩時間の過ごし方は？
A.現場の方との雑談が多いかな・・・
- Q.ゆっくりできる場所はある？
A.あります！
- Q.今願ひ事が一つ叶うとしたら？
A.南の島へ行きたい！！
- Q.新聞を購読の皆様へ一言
A.見かけたら、声をかけてください(笑)



★休憩中のNさん
笑顔が素敵です★



●ブック情報●
「北九州市」アマゾン第一位獲得
キタキョーの底力！想像のナナムスビく大反響！

夜景スポット・歴史・発祥グルメ・ものづくりの町他北九州市の知りたいことが盛りだくさん♪一度購読してみませんか？

